



GOLF TOURNAMENTS

サンスポダブルス関西ゴルフ選手権

DOUBLSE KANSAI GOLF CHAMPIONSHIP 2020

決勝大会

令和2年10月21日(水)

小野東洋ゴルフ倶楽部

【競技規則】

この競技においては、次の競技特別規則を適用する。

この競技特別規則に定めない事項は、日本ゴルフ協会競技規則を適用する。

【競技の条件】

1. クラブと球の規格
 - (a) 使用クラブの規格:『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G-1』を適用する。
 - (b) 使用ボールの規格:『適合球リスト・ローカルルールひな型 G-3』を適用する。
 - (c) ワンボールルールは適用しない。
2. プレー中、プレーヤーは乗用カートに乗車することができる。
3. 競技の終了は、競技委員会の発表を持って終了とする。
4. ラウンド中に2点間の直線距離以外の高低差などが計測できる距離測定器を使用した場合は、プレーヤーは違反となる。
5. プレー中での練習器具に類するものの使用を禁止します。使用した選手はその時点で失格とする。

【競技方法】

1. 2人1組のチーム戦とし、18ホールズフォアボールストロークプレーによって行う。
2. それぞれが各自の球をプレーし、2人のうちどちらか少ない方のスコアをそのホールのスコアとする(パートナーの1人が1ホールのプレーを終えなくても罰はない)。

※チームのスコアが確定した時点で、進行を考慮しパートナーのボールはピックアップすること
3. ティショットはスタートホールにおいてはドロー表の順番とする。次のホール以降はチームスコアの良いチームがオーナー権を持ち、チーム内であれば、任意の打順でプレーすることができる。グリーン上においては戦略上、必ずしも遠いボールからパッティングしなくてもよい(例:カップに近いソーパーパットと遠いソバーディパットが残った状況で、パーパットを先に決めてから、バーディパットを打ってもかまわない)。
4. プレーヤーは同じチーム内のパートナーおよびキャディからアドバイスを受けることができる。なお、他のチームのプレーヤーにアドバイスを与えたり、あるいはアドバイスを求めた場合には、そのホールに2打の罰を付加する。
5. 故意に違う方向に打つなど、故意にパートナーの援助をするプレーをした場合はそのホールに2打の罰を付加する(フェアプレーの精神)。

6. マーカーとはあくまでも委員会がスコアを記録するために指名した人のことで、規則を判断・裁定する権限はない。キャディも同様で、最終判断はあくまでも個人ということになり、処置が間違っていた場合には個人のペナルティとなるので、注意すること。

やむをえずチーム内の1人が全ホールプレー出来ない場合

1. チームを構成する2人がいずれかの9ホールを消化していれば、残りの1人のスコアを採用することで正式記録とする。9ホールを消化していない場合、そのチームのスコアは参考記録となる。

チームの1人が競技失格の違反をした場合

1. 1チームのどちらかのプレーヤーが、競技失格の罰を受けた場合には、そのチームは競技失格となる。

競技終了時点と裁定

1. 本大会は、成績発表がなされた時点で終了となり、その後の変更はしない。ルール処置・その他疑問がある場合は、アテスト終了までに申告すること。

【競技特別規則】

1. アウトオブバウンズの境界は「白杭」のコースが側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて、他のホールに止まった球は、アウトオブバウンズの球とみなす。
2. 修理地の区域は、「青杭」又は「青杭と白線」をもってその限界を標示し、その区域からのプレーは禁止する。
3. コース内のすべての池はレッドペナルティエリアとし、「赤杭」および「赤線」をもってその限界を標示する。
4. ジェネラルエリアの張り芝の継ぎ目は修理地とし、球がその継ぎ目の中にあるか、触れているか、意図するスイングの障害となる場合救済を受けることができる。障害がスタンスのみの場合この障害から救済はできない。(張り芝の区域内全ての継ぎ目は同じ継ぎ目とみなす)。
5. コース内にあるすべての人工の構築物は、「動かさない障害物」とする。
但し、ティーイングエリア、バンカー、池の枕木及び法面保護の為の枕木は障害物ではない。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝はその道路の一部とみなす。排水溝は動かさない障害物とする。
7. グリーン上においてはパター以外のクラブの使用を禁止する。
8. 電磁誘導カートの本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、スタンスが道路上にかかる場合、競技者はゴルフ規則 16.1a の救済を受けなければならない。
9. 規則 5.5b は次のように修正される。
2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。ただし、9ホール終了後の練習グリーンでのパッティングのみ可とする。
 - 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
10. どのホールであっても、競技者がスコアカードを提出する前には罰を受けていたことを知らずに1打または複数の罰打を含めなかったために、真実より少ないスコアを提出していた場合、その競技者は競技失格とはならない。このような状況では、その競技者は該当する規則に規定されている罰を受けるが、ゴルフ規則 3.3b(3) に違反したことに対する追加

の罰はない。該当する罰が競技失格である場合にはこの例外は適用しない。

11. プレーの中断;プレーの再開

(1) 険悪な気象状況にあるため委員会の決定によりプレーが中断となった場合で、同じ組の競技者全員がホールとホールの間をいた時は、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまで、プレーを再開してはならない。1ホールのプレーの途中であった時は、各競技者はすぐプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。(違反は競技失格)

(2) プレーの中断と再開の合図について

険悪な気象状況のための即時プレー中断 : 1回の長いサイレンとカートへの一斉連絡で通知する。

通常のプレーの中断 : 断続的なサイレンとカートへの一斉連絡で通知する。

プレー再開 : 断続的なサイレンとカートへの一斉連絡で通知する。

【 注 意 事 項 】

1. 使用ティは男性、緑マーク。女性、白マーク。ノータッチ、OBは打ち直しとする。
2. スタート時間5分前には、必ずティーイングエリア周辺に待機すること。
3. 進行に関して先行組との間隔を不当にあけないようにすること。
不当な遅延については、ペナルティーを課すことがある。
4. 9ホール終了後、クラブハウスへの立入及び指定練習グリーンでのパッティング練習は可とする。
またラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分留意する事。罰せられることがある。
5. 同スコアの場合は、18番ホールからのカウントバックにより順位を決定する。
6. 競技特別規則に変更または追加のある時は、スタートにて掲示する。

サンスポダブルス関西ゴルフ選手権 競技委員会